

きれいな人やなあ・・・・・・・・・・・・・

萩原良昭

きれいな人やなあ

二条京阪で、青木と別れ、僕も帰宅の路（じ）へ。

「もしかして」と思つたら、案の定だつた。

もし、いるかも知れんと、

同じ急行の同じ車両に乗つてみようと思つた。僕は、その急行の最後尾の車両へ向かつた。

隣のプラットフォーム先発の特急の中を歩く。

黄色の車体の窓から、うす緑の急行の車両を歩きながら観察。

案の定、いた。

いつも、朝、通学時に見かける いつもの女の子。

帰宅の電車もいつも同じ急行の同じ車両。

どうして？

今日はまだ休み。

どこへ行つてたのかな？

そんなこと、どうでもいい。

きれいな人やなあ。

時は、四時十五分。

黙つて、急行の同じ車両に乗る。